

令和7年度あすなろ園地域連携推進会議 会議録

令和8年3月13日(金)午後2時

場所・あすなろ園会議室

出席者

利用者家族 西下地区担当民生委員 津山地域障害者基幹相談支援センター職員
会社経営者 あすなろ園利用者
園長 事務長 サービス管理責任者

1. 会議の目的と開催背景:

- 園長より、地域との連携を強化し、利用者と地域の関係構築や情報共有を目的として会議を開催する旨が説明されました。

2. 施設内見学と利用者の日常生活の説明:

- 初回開催のため、出席者に施設内を見学してもらい、利用者の日常生活の様子を説明しました。

3. 入所状況の報告:

- 現在の入所者数は定員 60 名に対し 52 名であり、入所者の大半が身体障害者であることが報告されました。
- 入所者の平均年齢は男性 60 歳、女性 66 歳であり、高齢化が進んでいることが指摘されました。

4. 経営状況の説明:

- 経営的に厳しい状況であることが報告され、介護職員の増員が必要であるが、賃金の差などの理由で確保が難しい状況が述べられました。

5. 施設行事の再開計画:

- コロナ禍で中止していたショッピングやお花見ドライブなどの行事を再開する予定であることが発表されました。

6. 地域連携の現状と課題:

- 地域とのトラブルは特に報告されていないものの、地域とのつながりが薄れている現状が議論されました。
- 以前は文化祭や夏祭りなど地域住民が参加する行事が盛んだったが、コロナの影響で行事が制限され、地域との関係が希薄になったことが指摘されました。

7. 事故報告・ヒヤリハットの共有:

- 令和6年度の事業報告書と事故報告・ヒヤリハットの報告書が委員間で回覧されました。

8. 災害時の対応について:

- 過去の災害時の経験を共有し、台風などの際には地域住民の協力をお願いする旨が述べられました。

9. 次回会議の開催時期:

- 次回会議は令和8年度に開催予定で、暑い時期を避けて涼しくなった頃に開催することが提案され、了承されました。

これらの議題を通じて、施設の現状や課題、地域との連携強化の必要性が話し合われました。